

警戒レベル4・「避難指示」で危険な場所から避難

9月に入りましたが、台風や前線の影響で大雨、洪水等による自然災害が発生しやすい季節が続きます。気象庁が発表する「早期注意情報」、「気象情報」、「注意報」、「警報」などの防災気象情報を有効に活用し、早め早めの防災行動をとるようにしましょう。

避難とは、「難」を「避ける」ことです。町が避難指示を発令した場合、危険な場所にいる住民の方は、町が指定した避難所や安全な親戚・知人宅などへ避難してください。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生 又は切迫 	命の危険 直ちに安全確保!	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1
~~~~~ <b>&lt;警戒レベル4までに必ず避難!&gt;</b> ~~~~~			
4	災害の おそれ高い 	危険な場所から 全員避難	ひなんしじ <b>避難指示</b>
3	災害の おそれあり 	危険な場所から 高齢者等は避難	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※2
2	気象状況悪化 	自らの避難行動を 確認する	レベル2 大雨・土砂災害・氾濫・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ 	災害への心構えを 高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものはない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、災害のおそれが高い見込みのタイミングで、町から発令します。

※3 警戒レベル3は高齢者以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
**警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待つてはいけません!**

**警戒レベル4避難指示**  
で危険な場所から避難  
しましょう。

避難に時間のかかる  
高齢者や障害のある人は、  
**警戒レベル3高齢者等避難**で  
危険な場所から避難  
しましょう。

裏面もご覧ください